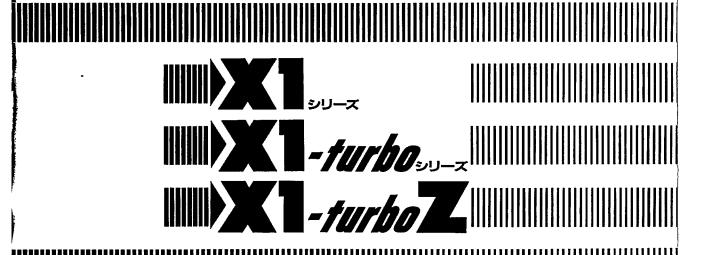
X1/X1 turboシリーズ テクニカルノウハウ

Techknow Lever Party Property Property



はじめに

パソコンも、一時期の熱狂的なブームが去ると共に社会に定着しはじめ、ワープロ等の OA機器あるいはゲームなどに利用されて私達の身近な存在となりました。ビジネスユースでは16ビット機が主流になりましたが、パーソナルユースとしてはまだ8ビット機が大きなシェアを占めています。しかしながらファミリーコンピュータの普及は、ゲーム中心に利用をされてきた従来の8ビット機に大きな転換を迫ったといっていいでしょう。

このような状況のなかで X1 turboZ は、FM 音源標準サポート、4096 色同時発色という AV (オーディオ・ビジュアル)機能を全面に押しだして発売されました。テレビ画面のデータをパソコンに取り込むことのできるビデオディジタイズ機能を含めて、従来のゲームパソコンとは一味異なった方向付けがなされていると言えましょう。

X1からX1 turboへと大幅に改良されたX1シリーズですが、turboZではグラフィックスを中心に更に大幅に仕様が変更されています。そこでX1 turboZのユーザーがその機能を十二分に引き出し、より有効に使うためには、本体の内部や周辺機器について詳しく知ることがポイントになってきます。

本書は次のように 2 部構成をとってい、ます。 第 I 部は, X1 turboZ の新機能をコンピュータグラフィックスの理論の解説とともに理解する構成をとっています。 第 II 部は X1 シリーズの本体はもちろんのこと,プリンター,ディスクユニットに至るまで,内部解析情報や活用のノウハウを実戦に役立つようにまとめてあります。

本書がこの新しい可能性を秘めた X1 シリーズを 活用するための一助となれば幸いです。

1987年7月 ビー・エヌ・エヌ第二企画部

目 次

はじめに		
目 次 …		•••••
	I部 ノウハウ編	
	T TIP / 7 / MIII	
第13	章 グラフィックスの理論	9
1	- 1 1/0ポート	9
_	- 2 V-RAM構成 ····································	
	-3 V-RAMのアドレス	
1 -	- 4 ディスプレイの表示の仕組み	
1 -	- 5 ウィンドウと座標変換	
1 -	- 6 色の表現(RGBとHSV) ····································	
1	- 7 ディザリング	28
第2章	章 グラフィックツールの製作	. 31
-	章 グラフィックツールの製作 - 1 各種描画アルゴリズム ····································	
. 2		31
2	- 1 各種描画アルゴリズム	31
第3章	- 1 各種描画アルゴリズム ····································	31 35 43
第 3 章	-1 各種描画アルゴリズム	31 35 43
第 3 章	-1 各種描画アルゴリズム -2 グラフィックサブルーチン 章 ステレオグラフィックスの理論 -1 3次元表示の方法 -2 3次元立体表示の仕組み	31 35 43
第3章 第3章 3 第4章	-1 各種描画アルゴリズム -2 グラフィックサブルーチン 章 ステレオグラフィックスの理論 -1 3次元表示の方法 -2 3次元立体表示の仕組み	31 35 43 43 47
第 3 章 第 3 章 第 4 章	-1 各種描画アルゴリズム -2 グラフィックサブルーチン 章 ステレオグラフィックスの理論 -1 3次元表示の方法 -2 3次元立体表示の仕組み 章 FM音源によるMUSIC機能	31 35 43 47 47
第3章 第3章 3 第4章 4	-1 各種描画アルゴリズム -2 グラフィックサブルーチン 章 ステレオグラフィックスの理論 -1 3次元表示の方法 -2 3次元立体表示の仕組み 章 FM音源によるMUSIC機能 -1 光と音	31 35 43 47 47 51
第 3 章 第 3 章 第 4 章 4	-1 各種描画アルゴリズム -2 グラフィックサブルーチン 章 ステレオグラフィックスの理論 -1 3次元表示の方法 -2 3次元立体表示の仕組み 章 FM音源によるMUSIC機能 -1 光と音 -2 音色とは	31 35 43 47 47 51 51

●グラフィックサブルーチン一覧 ······57

II部 テクニカル編

システム概説	<u>79</u>
ハードウェア概説79	
ソフトウェア概説84	
メモリー構成 8	35
メインメモリー85	
内蔵ROM ······86	
I/O制御 ·····89	
HuBASICの内部構造	<u>эз</u>
HuBASICの種類 ······93	
HuBASiCメモリーマップ・・・・・・93	
プログラムの格納状態96	
中間言語97	
変数テーブル97	
数値の内部表現101	
機械語サブルーチンとのリンク	
画面表示 10	<u>)5</u>
V-RAM ······105	
画面の構成125	
テキスト画面138	
特殊画面制御154	
サブCPU 17	7 <u>5</u>
サブCPU175	
キー入力178	
専用モニターTVのコントロール ·······184	
専用カセットデッキのコントロール	
タイマーのコントロール	
PPI(8255)197	
	ハードウェア概説 79 X1シリーズのハードウェア比較 80 ソフトウェア概説 84 メモリー構成 85 内蔵ROM 86 I/O制御 89 HuBASICの種類 93 HuBASICメモリーマップ 93 プログラムの格納状態 96 中間言語 97 変数テーブル 97 数値の内部表現 101 機械語サブルーチンとのリンク 102 画面表示 10 V-RAM 105 画面の構成 125 テキスト画面 138 特殊画面制御 154 サブCPU 17 サブCPU 17 キー入力 178 専用モニターTVのコントロール 184 専用カセットデッキのコントロール 184 専用カセットデッキのコントロール 187 タイマーのコントロール 191

第6章	割り込み	201
6 - 1	割り込み処理の概要	201
6 - 2	シリアル/0	205
6 - 3	DMA	214
6 - 4	CTC	220
6 - 5	キー入力	222
第7章	フロッピーディスク	223
7 - 1	ディスクの物理フォーマット	223
7 - 2	BASICのファイル管理 ······	224
7 – 3	フロッピーディスクコントローラ(FDC)	226
7 - 4	FDDのアクセス······	231
第8章	サウンド機能	235
8 - 1	PSG	235
8 - 2	FM音源 ······	242
· 第9章	各種インターフェイス	263
9 - 1	プリンターインターフェイス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	263
9 - 2	ジョイスティックインターフェイス	266
9 - 3	マウスインターフェイス	267
9 - 4	RS-232Cインターフェイス	268
9 - 5	デジタルテロッパー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	270
9 - 6	ビデオマルチプロセッサ	271
	付 録	
A. 1/0)マップ	274
B. turk	ooシリーズ	285
B - 1	BIOS-ROMマップ ·····	285
I	3-1-1 項目別 ······	285
ı	3-1-2 アドレス順	294
B - 2	ワークエリア	314
引		33